

和の光

宝塚市立西谷中学校



■修学旅行へ行ってきました（その7 ホテルグランビューガーデン沖縄）

修学旅行3日目も天候に恵まれました。朝は6時30分から朝食をいただき、美ら海水族館と国際通りでの班行動に向かいました。その様子を紹介します。（水族館と国際通りの写真は次号に掲載）



仲良し2人組です（2024.05.08）



部屋ごとに記念撮影（2024.05.08）

<修学旅行の思い出3>

■私は沖縄に行くのは2回目でした。朝早くに出発してとても眠たかったです。飛行機にテレビが付いていたのでびっくりしました。音楽、アニメや映画など種類がたくさんありました。飛行機が上昇する時怖くてずっと目をつぶっていました。沖縄に着くと、ほんとに暑かったです。バスに乗って景色を見ると、海がとても綺麗でした。沖縄という感じがする家のつくりや、植物などたくさん見ることができました。平和祈念公園では皆で一緒にお弁当を食べました。その後、資料館でアメリカとの戦争についての展示や映像を見ました。二度と戦争が起きないように、私たちがその悲惨さを伝えていきたいと思いました。民泊で、神谷清吉さんのお家にお世話になりました。海に連れて行ってもらい、珍しい魚や「やどかり」を初めて見ました。また、三線も弾かせてもらいました。最初はキラキラ星を弾きました。それから楽しくなって「涙そうそう」「島人ぬ宝」なども、空き時間にずっと練習しました。夜ご飯は、ソーキそばとゴーヤチャンプル、肉野菜炒め、みそおにぎりを食べました。みそは安江さんの手作りで美味しかったです。師匠や安江さんたちとお別れする時、とても悲しかったです。ホテルでは、プールで泳いだりおにごっこをしたりしてとても楽しかったです。夕食は食べ放題だったので、たくさん食べました。学級レクでは実行委委員が楽しい遊びを教えてくださいました。特に「目隠しおにごっこ」が楽しかったです。（女子）

⇒沖縄について、西谷との気温の違いに驚きましたね。一気に真夏の世界に飛び込んだ感じですね。同じ日本でも気候や風土の違いで、建物（沖縄はコンクリートづくりの建物が多いですね。台風への対策や木材の入手の困難さもあるようです）や植物（ハイビスカスや欄など）も普段目にするものとは異なりますね。民泊では三線を弾いたり、沖縄の食文化を肌で感じたりできて良かったです。クラスレクでの団結をこれからも活かしていこう!!

■僕は修学旅行で初めて飛行機に乗り感じたことは、座席は電車より良いと思いました。着陸時に軽くバウンドしたのがジェットコースターのように感じました。壕に入った時に、「懐中電灯を消してみよう」と言われ、消してみると真っ暗でコウモリになったような気がした。僕の斜め後に校長先生が立っていて、左側には誰もいないのに、白く光るものが5mほど先にあったが、あれは何だったのだろう。民泊では、砂糖上げの生地とゴーヤのストラップを作りました。全体的には面白かったです。マリンスポーツは、ボートが青いのにはバナナ・ボートだ。一番前で大笑いしながら乗っていたら海水が口に入ってしょっぱかったです。（男子）

⇒修学旅行で初めて飛行機に乗ったり、バナナ・ボートを楽しんだり貴重な体験ができましたね。ガマの中は真っ暗で、戦時中に恐怖に耐えながらたくさんの方が過ごしていたことを考えると、平和の尊さを改めて感じる事ができたのではないのでしょうか？

■今回初めて沖縄に行って思ったことは、海がとても綺麗だと思いました。民泊でお世話になる方に、すぐ海に連れて行って貰いました。可愛い魚がいる海は、上から見た景色が最高でした。海で遊んだ時、ホテルの部屋から見た時も、特に夜の海が綺麗でずっと居たいなと思いました。1日目は民泊の方から三味線を教えてもらいました。夜ご飯でおにぎりの上に、油みそがのっていて、手作りとても美味しかったです。2日目のお昼にタコライスが出てきました。私は、沖縄に行ったら必ず食べたいなって思っていたので、出てきた瞬間、めっちゃ嬉しかったです。おかわりしたかったのですが、お腹がいっぱいでおかわりすることはできませんでした。修学旅行で一番楽しかったのが学級レクです。鬼が目を隠してやるゲームがとても面白かったです。最初に鬼をしましたが、声や人の動きの音が聞こえるのに、どこにいるのか分かりませんでした。でも8人ぐらい捕まえることができて大満足でした。

⇒初めての沖縄、美しい海、初めての飛行機、美味しい食べ物、民泊の方の優しさ、どれも大切な宝物になったね。クラスレクはほんとに盛り上がっていました。みんなの笑顔がたくさんみられました。修学旅行実行委員の皆さんに感謝ですね。みなさんの笑顔を見ていると、他の学校に負けることがないほどの絆の深さを感じました。みなさんには無限の可能性が 있습니다。これからもクラスみんなで団結して、青春を謳歌してください。

■平和学習で心に残っているのは平和祈念資料館の2つ目の部屋です。入った瞬間から本当に怖かったです。当時実際に使われていた武器やヘルメット、その他にもお弁当箱や水筒、何かの部品が全てサビで茶色になった状態で置かれていました。ヘルメットはちゃんと頭を守れるような感じではなく、ただの重そうな物でした。当時の様子が分かるように、建物のがれきやボロボロの自転車が再現されていました。民泊で心に残っているのは、初めて三線を弾いたことです。私は吹奏楽部だから、一日で楽器の演奏なんて簡単にできるわけないと思っていました。でも、教えてもらった基礎を何度も確認し、2時間必死に練習しました。そのおかげで、「きらきら星」「島人ぬ宝」の2曲が翌日には弾けるようになりびっくりしました。綺麗な音が出た時は嬉しくて気持ち良かったです。ドレミの表し方が漢字だと初めて知りました。夜、お風呂に入る前に宝塚 PR をしました。私が考えた文章が相手にうまく伝わるのか不安でしたが、「私も宝塚に行ってみたい」「知らないことばかりで面白かった」と言ってもらえました。先生が居ない中で、PR を成功できて良かったです。ホテルで過ごした時間は思っていた以上に楽しかったです。プールでみんなと泳いで、滑り台を滑ったことが楽しかったです。学年レクはクラスの皆が楽しめるゲームを考える時、とても悩みました。ゲームが決まっても、ルールの説明の仕方や準備物などを考えると大変でした。実際に盛り上がるか不安でしたが、実行委委員のメンバーが支えてくれて盛り上がり、楽しい思い出になりました。帰りのバスでは、みんなで歌を歌いながら学校に帰りました。雰囲気良くて、結局みんなで過ごすのが一番良いなと思いました。この3日間てたくさんの経験をしました。ずっと忘れないでいたいです。(女子)

⇒民泊で三線の演奏を体験できて良かったですね。普段演奏している楽器とは違っても、音楽に対す興味・関心や豊かな感性があるからこそ、うまく弾けるようになったのだと思います。素晴らしいことだと思います。学級レクは大成功ですよ。7人の実行委委員さんがしっかりと準備してくれたこと、クラスの皆がレクを楽しもうという思いが一致したからこそ大盛況です。3年生が持つ可能性とみんなの絆の深さに感動しました。

■喜屋武さんに家庭でのルールを教えてもらった時、うまく生活できるか不安でしたが、優しく接していただき安心しました。沖縄グルメのジーマーミ豆腐やパッションフルーツ、A&Wのルートビアまで食べさせていただき貴重な経験になりました。民泊のメンバーと夕食の洗い物をしたり、トランプを楽しんだり、さらには2段ベッドの上でふざけたりと、仲間との素敵な思い出もできました。喜屋武さんからは、本州に住む私たちが知らない「沖縄が抱える問題」について詳しく聞かせてもらいました。この民泊体験は私にとって素敵な思い出になりました。また、どこかで笑顔の喜屋武さんに会えますように。美々ビーチでバナナ・ボートを体験しました。海に対する苦手意識は少し減りました。帰りのバスの中、みんなで歌を歌った時間が私は大好きです。このメンバーとなると安心するし、穏やかになれます。私にとって3年1組のメンバーが大切な宝物です。(女子)

⇒特別なことでなくても、仲間と一緒に食事の準備をしたり、洗い物をしたり、ベッドの上ではしゃいだり…ごく普通の事を一緒に体験できることって一番嬉しいことですね。私も、帰りのバスの中の皆さんの楽しそうな姿、とても微笑ましく思います。修学旅行を通して皆さんの絆が深まったからこそ、帰りのバスで盛り上がったのだと思います。私も皆さんと共に過ごした3日間の思い出は一番の宝物です。どうも有難う!!



朝食の様子(2024.05.09)

朝食の様子(2024.05.09)